

君は何にになりたいの？

福祉の仕事
してみたい

保育士になりたいなあ

お花屋さん

コックさん

おかあさん

お医者さん

輝く将来のために
考えてみてほしいこと

生徒のみなさんへ

算数や数学の難しい公式。
「こんなの将来使うの？」

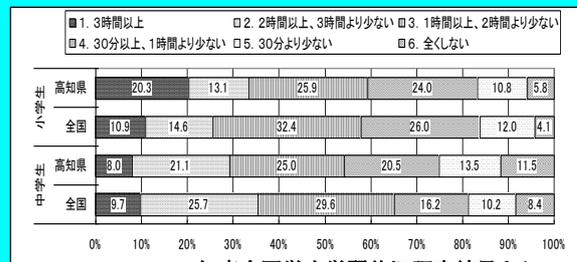
確かに公式はあまり使わないものもあるかもしれませんが。でも「学ぼうとする姿勢」や「分かるとうとする努力」はこれからとても大事になってくるのです。

将来どんな職業に就こうとも君たちの望むより良い生活を送るためには研究や工夫、またやってみようとする意欲が必要なのです。これはまさに「学習習慣」なのです。

そんな大事な「力」があなたはしっかり身につけていますか？

保護者のみなさんへ

本県は学校以外の学習をまったくやっていない生徒が多い傾向があります。



19年度全国学力学習状況調査結果より

今、子ども達の将来のために大人の役割として学習習慣が身につく環境を与えることが必要です。

子ども達の学習習慣について、各家庭で振り返ってみませんか？

幡多地区小中学校PTA連合会

振り返ってみましょう

※ 今の生活を振り返ってみてそのとおりに思うところに○をしてみてください。

【子ども】(意味がわかりづらい場合は家の人と相談して書いてみてください)

①	テレビやビデオ、DVDなどは見る時間を決めている。	
②	ゲームやマンガ、パソコン、ケータイなど好きなことばかりに熱中はない。	
③	テレビや、音楽を聴きながら勉強をすることはない。	
④	勉強をするときは家の人から言われてやるのではなく自分から取り組む。	
⑤	読書が好きで、普段から自分から進んで読んでいます。	
⑥	いつも自分で「将来何をしたい」とか考えることがある。	
⑦	ゲームや漫画、遊び道具が散乱する場所では勉強をしない。	
⑧	勉強をする時間や内容は計画的に考えている。	
⑨	起きる時間やねる時間は、ほぼ毎日同じである。	
⑩	よく家で、学校であった出来事や友だちについて話をします。	

【保護者】

①	子どもが近くで勉強しているときは、テレビを消す。	
②	子どもの見ている番組の内容や視聴時間について気にかけている。	
③	子どもの教科書やノートを点検したり、見たりすることがある。	
④	学校や勉強について子どもと話をしたり、こちらから聞いたりする。	
⑤	子どもをほめるときにはほめ、しかるときにはしかっている。	
⑥	子どもの前で読書することがよくある。	
⑦	子どもと一緒に博物館や美術館に行くなどの文化的体験を進んでしている。	
⑧	よく子どもと一緒に地域の行事等に参加している。	
⑨	子どもにお手伝いなどをさせるなど自分のことは自分でさせている。	
⑩	子どもに将来の夢について話をしたりアドバイスをすることがよくある。	

お互いの○の数をあわせて、家庭の取り組みをチェックしてみよう

○の数は？ 個	20個	素晴らしい！！ 家庭で協力して今後も続けよう。
	14～19個	努力されている様子が感じられます。ただ○のない箇所を見直そう。
	7～13個	これから改善が必要です。将来のために取り組みを考えてみよう。
	0～6個	緊急に親子で話し合う必要があります。

子ども達の「夢の実現」のために幡多地区小中学校PTA連合会は次のことを推進していきます。

家庭のルールづくり～話し合ってルールを考えてみよう～

ぜひ各家庭でのご協力をお願いいたします。